■施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災			
基本方針	自助・共助による防災対策の充実		基本方針に関連する SDGsの目標	11 GARDONO	13 ARREST	17	
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚			三	

施策の概要

自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時において支援を必要とされる要援護者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)					
	令和2年度	令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度				
目標値	(※基準値)	204	205	206	207	
実績値	203	204	204	205	209	

成果指標実績に対するコメント

令和6年度の実績値は、目標値を2団体上回り目標を達成することができた。新たにマンション管理組合を自主防災組織事業補助金の対象としたことにより、自主防災組織設立の取組が進んだものと考えられる。

施策の達成度評価

自主防災組織への補助制度を拡充した結果、備品や消耗品の購入が進み、地域の備蓄の強化および防災意識の向上が図られた。民間事業者により、マンションの建設や宅地の開発が進められているので、町内会の設立と合わせ、自主防災組織の結成を積極的に促す必要がある。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

自主防災組織が設立されていない町内会やマンションに対して、防災組織の設立を促進する必要があることから、令和8年度は、自主防災組織の設立支援に向けた取組を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	0	自主防災組織への補助制度を拡充した結果、地域の備蓄の強化および防災意識の 向上が図られたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

= 泥水に自めでもでいる。	
事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事業	建築政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災			
基本方針	災害に強いまちづくり		基本方針に関連する SDGsの目標	11 GARHORS	13 ANDERS	17 (m)	
施策番号	12-02-① 施策名		消防体制・基盤の充実	実			

施策の概要

消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進める等、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	(※基準値)	84.0	85.0	86.0	87.0	
実績値	83.9	83.9	84.7	82.8	87.2	

成果指標実績に対するコメント

令和6年度の実績値は、目標値を0.2ポイント上回り目標を達成することができた。地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介および団員募集やSNSでの情報発信等を行ったことで、新規団員が入団したものと考えられる。

施策の達成度評価

新規団員の獲得に向けた取り組みは一定の成果が見られた。消防団は、災害に強いまちづくりに欠かせない存在であることから、団員を確保できるよう一層の広報活動に取り組む必要がある。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

引き続き、消防団の資機材・消防ポンプ自動車の計画的な整備や消防水利の適切な維持管理、機能別消防団員の拡充に取り 込みことで、より一層の団員確保に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	0	消防・防災体制に係る人的・物的資源の 適正な管理を行うことで、迅速な消防・防 災活動につなげることができたため。
消防団活動事業	危機管理課	0	消防団の装備の計画的な整備を行ったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■施策評価シート 12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災	
基本方針	災害に強いまちづくり	J	基本方針に関連する SDGsの目標	13 SARRENT 17 SHARLES	
施策番号	12-02-② 施策名		地域防災体制・基盤の強化		

施策の概要

災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)					
	令和2年度	令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度				
目標値	(※基準値)	24.0	25.0	26.0	27.0	
実績値	23.9	22.4	21.5	17.9	22.2	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、実績値は目標値を4.8%下回ったが、昨年度と比較すると4.3%上回った。令和6年能登半島地震の発生により相対的に低下したが、トイレトレーラーの整備や備蓄品の購入、防災行政無線の更新を行ったことにより、昨年度から上昇したものと考えられる。

施策の達成度評価

トイレトレーラーの整備や備蓄品の購入、防災行政無線の更新、地区防災計画策定の支援等を行ったことで、防災体制・基盤の強化が進んだ。災害に強いまちづくりの実現に向け、備蓄の強化や避難所の機能を高める取組を進める必要がある。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

マンホールトイレの整備や備蓄品の購入を引き続き計画的に進めることにより、避難所の機能を高め、災害に強いまちづくりの取り組みを進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	0	防災資機材等の整備や地区防災計画の 策定支援などを行い、地域の防災体制・ 基盤を強化することができたため。
水防訓練事業	河川課	0	水防訓練の実施により、水防活動の強化 を図ることができた。
大雨警報警戒体制事業	河川課	0	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な 水防体制づくりを図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■施策評価シート 12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災			
基本方針	治水対策の推進		基本方針に関連する SDGsの目標	11 GARROAG	13 ARCHE	17 (100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備				

施策の概要

雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の適切な整備や維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備に 向けた要望活動に取り組みます。

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	94.5	96.0	98.0	100.0
実績値	93.0	85.7	95.1	96.6	97.1

成果指標実績に対するコメント

複数年度かけて実施する要望案件があり、目標値に対して実績値が下回る結果となった。

施策の達成度評価

各町内会の要望に対する河川・排水路の整備を実施し、雨水排水能力の向上を図ることができた。また、一級河川の整備につ いて要望活動を行った。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

引き続き、各町内会からの要望に対して迅速に対応をし、河川・排水路の雨水排水能力の向上を図るとともに、関係機関とも連 携し、計画的に河川・排水路整備を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	0	予定通り排水路の整備を行うことができ た。
河川維持補修事業	河川課	0	適時補修を行い、適切な維持管理をする ことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

三池米に日かれるとの心の手木 克	
事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった○ 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■施策評価シート 12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災			
基本方針	治水対策の推進		基本方針に関連する SDGsの目標	11 GARRONG	13 ARCHER	17 ####################################	
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹絲	の整備			

施策の概要

大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積(ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	624.42	626.42	628.42	630.42
実績値	622.15	630.88	633.94	634.90	636.41

成果指標実績に対するコメント

計画的に雨水排水路を整備し、整備目標を達成することができた。

施策の達成度評価

令和6年度は北川第6排水区や新草津川右岸第2排水区等の雨水幹線整備を行い、浸水被害の軽減・未然防止を図ることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

引き続き、計画的に整備を進め、浸水被害の軽減・防止を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課 成果達成度 (主要事業のみ)		達成度評価理由		
雨水管渠等維持管理事業	河川課	0	適時補修を行い、適切な維持管理を行う ことができた。		
雨水管渠整備事業	河川課	0	計画通りの雨水排水路の整備を行うことができた。		

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった